


(6) 中郷南地区

地区の概況と緑の課題

| 位置図 | ア 地区の概況 |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"> ・ 狩野川、大場川沿いの平坦地に飛地的に市街地が形成されています。 ・ 工業系土地利用と住宅地利用の混在が見られます。 ・ 郊外の丘陵地に比較的新しい低層住宅団地が形成されています。 ・ 飛地的に形成される市街地の間に、まとまった農地が見られます。 |
| イ 緑の課題 | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 大場川、御殿川、境川などの河川沿いに歩道や公園を整備するなど、水と親しめる空間づくりが求められます。 ・ 長伏公園の再整備とともに、河川沿いのグラウンド、松毛川等との一体的な整備の検討による散策路の設置などの機能充実が求められます。 ・ 狩野川の土手の緑地や、丘陵地の里山の自然環境の保全が求められます。 ・ 向山古墳群を活かし、学習機会の提供やレクリエーション利用への検討が求められます。 ・ 産業系の土地利用も見られることから、幹線道路の緑化や工場敷地等の緑化が求められます。 | |

方針

中郷北地区と連なる緑と水のクラスター 軸の形成とともに、大場川、御殿川、境川といった河川空間の活用により、河川公園、親水護岸化、橋詰公園、緑地、歩道の整備などを一体的に進め、地区の緑の維持・確保を進めます。

地区北東側の丘陵地は公園・緑地としての位置づけを検討するとともに、南東側の狩野川、松毛川等の河川沿いについては、長伏公園との一体的な再整備を検討し、公園機能の充実と散策路の整備を進めます。

ア 地区コンセプト

“ 多様な緑・親水環境づくり ”

イ 実現の方向

| | |
|---|-------------------------------------|
| 緑と水のクラスター軸の形成（大場川・御殿川・狩野川の親水護岸化、公園等の充実） 緑と道のクラスター軸の形成（国道136号） 橋詰公園の整備検討 | 長伏公園の再整備や狩野川・松毛川沿いの活用 向山古墳群の拡充検討 |
|---|-------------------------------------|

クラスター：p.15 参照

橋詰公園：p.22 参照

方針図

